

Title	文学部古文書室所蔵の中世文書
Sub Title	
Author	中島, 圭一 (Nakajima, Keiichi)
Publisher	三田史学会
Publication year	2015
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.85, No.1/2/3 (2015. 7) ,p.503(503)- 504(504)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	文学部創設125年記念号(第2分冊) 史料紹介
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-20150700-0503

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

文学部古文書室所蔵の中世文書

慶應義塾大学文学部古文書室は、近世・近代の文書を中心に数万点の史料を所蔵しており、『史学』八一巻二・三号では特集を組んで、その構成や内容、検索システム等について論じた。本号では、そのうちにごく少数ながらも存在する、古代・中世文書だけで構成される卷子や掛幅を翻刻するとともに、それぞれについて概要を紹介したい。なお、紹介する文書は、古文書室のウェブサイトで、いずれも「公開資料」(<http://kmi.fletkeio.ac.jp/material.htm>)としてカラー画像を公開している。(文責・中島圭一)

【全体の凡例】

・慶應義塾大学文学部古文書室が所蔵する古代・中世文書の卷子・掛幅のうち、模刻本二点を除く七点を翻刻

し、解説を付す。同室のコレクションの中核を作り上げた経済学部教授野村兼太郎がこれらの軸物を集めた目的等に関しては、中島圭一「古文書室所蔵の園城寺文書と東大寺文書」ならびに古川元也「流転する中世文書への視角―園城寺文書・東大寺文書の事例―」(いずれも『史学』八一巻二・三号、二〇一二年)を参照。

・原則として常用漢字を用いるが、JIS第一・第二水準ならびにUnicodeの範囲において正字や異体字も使用することで、原文書の用字をできるだけ尊重する。
・判読できない文字は□、抹消してある文字は■、挿入符は◦、見せ消ちは文字の傍にミを付して示した。
・原文書の文字の校訂に関わる註は()で、その他の註は()で示した。

- ・原則として改行は原文書通りとし、原文書の体裁をできる限り再現する。
- ・紙継目は点線を用いて表示する。
- ・その他、必要に応じて、個別に追加の凡例を設けることがある。